



## 皆さまの思いを 町政に

平泉町議会議長 高橋 拓生



## 皆さまと一緒に 新しい希望の年を

平泉町長 青木 幸保

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春を健やかに迎えにいられたことと、心よりお慶び申し上げます。

年頭に当たり、平泉町議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。日頃から、町議会への深いご理解と、議会活動に対する温かいご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

まず、昨年4月に行われました町議会議員選挙におきまして、町民の皆さまからご負託をいただき、12人の町議会議員が決定いたしました。複雑、多様化する町民ニーズを的確に把握し、本町のさらなる飛躍へ向け、議員一丸となつてしっかりと議会活動に取り組んでまいりますので、より一層のご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルス感染症の猛威により、かつてない時代の転換期を迎え、「新しい生活様式」の推進などにより町民の意識や価値観も変化を余儀なくされていきます。議会といたしましても、町とさらなる情報共有を進めるとともに、議会が設置いたしました新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を通じ、町に対して引き続き要望・提言を行うことで、迅速かつ的確な施策が実現できるよう努めてまいります。町民の皆さまにおかれましても引き続き感染拡大防止に御協力をよろしくお願いいたします。

昨年を振り返りますと、異常気象をはじめ、自然災害の多い年でした。令和2年7月の豪雨による水害、12月の豪雪被害など、今

新年にあたり、ごあいさつを申し上げます。皆さまには、新たな希望を胸に新春を迎えたこととお慶び申し上げます。また、日頃より町政に對しましてご理解とご支援を賜り深く感謝申し上げます。

輝かしい新年を迎える一方で、コロナ禍において、皆さまには不安の中の生活が続いており、また、事業者の皆さまにおかれましても、観光客の減少や外出自粛、経済活動の低迷などにより、先行きが見込めない状況が続いております。町ではこれまで補正予算を編成しながら経済対策に取り組んでまいりましたが、引き続き感染状況に応じた必要な対策を講じてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

昨年は、高田前工業団地に株式会社長島製作所さまの立地が決定し、現在は順調に建設工事が進められ、4月の操業開始が予定されております。経済産業省の地域経済牽引企業に指定され、従業員の子育て支援にも積極的に取り組んでいる同社の立地により、町内製造業の活性化と町民の雇用、働き方改革の普及など大きく期待しているところであります。

さて、本年は、世界遺産登録10周年の年であり、本町にとつて記念すべき大きな一年となります。町民の皆さまはもとより、県民の皆さんとともに喜び合いながら、岩手県全体の観光振興・経済回復にも寄与できるよう、さまざまな事業を展開してまいりますので、皆さんにはぜひご参加いただき、盛り上げていただきますようお願い申し上げます。

また、本年は、今後10年のまちづくりに大きく関わる大型事業が進展していきます。公民館と図書館と多目的ホールと子育て

まで経験したことのない災害が多発し、多くの尊い人命や財産が失われました。当町におきましても、改めて災害に強い町づくりの必要性を強く感じているところであります。

現在、本議会において議会ICT化の検討を進めております。議会関係書類などのペーパーレスの推進により、コピー用紙などの削減に伴う環境負荷への配慮はもちろんです。議会運営の効率化・迅速化を図り、議会の活性化および議員活動の充実につなげてまいります。

また、町では、来年度から始まる「次期総合計画」の策定に着手しております。産業振興、子育て支援、少子高齢化対策などさまざまな課題は多く、人口減少・過疎化が進む中にあっても、「持続可能なまちづくり」やその仕組みをどう描くかが重要であります。今後10年間のまちづくりがどうあるべきか、議会といたしましても町民の皆さまから幅広くご意見を聞きながら策定に向け議論を重ねてまいります。

町民の安心・安全な生活を守るとともに、より良い暮らしを送ることができるよう、皆さまと知恵を出し合い、二元代表制の一翼を担う議会としての役割を十分果たせるよう全力で取り組んでまいります。

結びに当たり、本年が平泉町にとりまして、さらなる発展の年になりますよう、町民の皆さまには健康で笑顔が溢れる輝かしい年になりますよう、心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

機能を併せ持つ新しい社会教育施設につきましては、いよいよ建設工事が本格化し、令和4年3月の完成に向けて、年内には建物の姿がおおかた見えるようになります。これと平行して、令和4年7月のオープンに向け、施設のよりよい運営を目指して準備を進めてまいります。

平泉スマートインターチェンジの建設につきましては、当初の完成予定から遅れることとなりましたが、年内には供用開始される予定です。周辺には1100台の駐車場を整備し、今後公衆トイレの整備も検討してまいります。

こうして町に新たな魅力を生みだし、活用することで、活力ある地域づくりを進めてまいります。その指針となる令和3年度から令和12年度を計画期間とする「第6次平泉町総合計画」を現在策定中です。この計画を着実に実現していくためにも、初年度となる今年には特に重要な年となります。

これには皆さんのご協力のもとより、元気が何より必要となります。コロナ禍にあつて、通常の暮らしが制限される中において、防災行政無線でラジオ体操を放送してきましたが、それは心も体も鍛えようという思い、そして皆さんと一緒に元気になろうという思いからでした。コロナの早期終息を願い、新しい総合計画のスタートと世界遺産登録10周年を契機に、皆さんと一緒に町を元気にしていきたいと思っておりますので、たくさんのご意見をお寄せいただけますとともに、皆さまのお力添えをお願い申し上げます。

2021年「丑年」、平泉にとつて新たな希望の年であることと、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈りいたします。